

令和 7 年度事業報告書

自 令和 7 年 4 月 1 日
至 令和 8 年 3 月 31 日

公益財団法人地域開発研究所

令和7年度事業報告

自 令和7年4月1日

至 令和8年3月31日

公益財団法人地域開発研究所

1. 事業の経過及びその成果

(1) 奨学金給与事業

奨学金給与事業について、大学院生1名、大学生2名、短期大学生1名に対し奨学金の給付を行いました。今年度は、国際基督教大学の学生1名より応募がありました。大学院進学のための奨学金を希望しており、理事会で審議した結果、奨学生応募・採用基準に準拠していることから、採用することに決定しましたので、4月より給付を開始する予定です。

今後もホームページ等で募集を行いながら、地元以外の地域に対しても周知してもらい、申込みやすい形態にしていくことを検討していきます。

(2) 調査研究事業

調査研究事業について、昭和天皇（皇太子時代）御手植えの松の保全管理のため、京都の造園工事業者に依頼し、令和7年9月に剪定作業を行いました。歴史的・文化的資産を守るため、今後も引き続き作業を行っていく予定です。

また、当財団で積極的に支援しているこども食堂の運営に関し、よしのこども園のこども食堂に関する記事作成を、ライターの本間冴氏に依頼しました。こども食堂の取り組みを各地に普及していくために、作成した記事を活用したいと考えています。

さらに、地域おこしの専門誌である全国誌「月刊コロンプス」を毎月購入し、むつ市立図書館、むつ市、県、地域おこしに関係する団体等へ配布するなどの事業を、今年度も継続して行いました。

加えて、調査研究事業を行う場所の確保を目的とし、令和5年度より、むつ市中央一丁目にあります貸会議室（㈱三智の事務所）の会員となっておりますが、来年度も引き続き、当財団の研究場所として利用するほか、研究場所を探している個人や団体に提供していく予定です。

(3) 地域開発事業

地域開発事業について、よしのこども園の「子どもの居場所『まるっと。』」及び「第三の子どもの居場所作りに係る空家解体事業」に対し助成金を交付

し、支援を行いました。「子どもの居場所『まるっと。』」は、貧困などの様々な課題を抱える子どもや保護者を発見し、食事提供、学習支援、悩み相談を行いながら、「子供の居場所づくり」を活性化していくことを目的としています。地元の小学生、中学生を対象に、昼食や軽食を提供しながら、高校生や大学生のボランティアによる学習指導を行っており、令和 4 年度より毎年助成を行っています。「第三の子どもの居場所作りに係る空家解体事業」は、よしのこども園隣地に所在する空家の解体工事の一部を就労支援事業者へ委託する事業で、解体後の跡地を活用して、将来的に小学生を中心とした第三の子どもの居場所を整備するための基盤を整えることを目的としています。子どもが放課後に家庭や学校とは異なる環境で安心して過ごし、多様な人や活動と関わることが出来る場所を確保することを目指しており、こども食堂と同様の趣旨になっています。どちらも、当財団の事業目的である「豊かな地域社会の発展に資すること」に適っていると判断し、支援を行いました。

また、むつ中央商業協同組合の「中央町の街活性化事業（楽市楽座）」に対し助成金を交付し、支援を行いました。当該事業は、むつ市中央町で開催するイベント活動を通じて、街の活性化を図ることを目的としています。地元の高校生と協力し、自衛隊車両の広報展示やキッチンカーでの飲食販売等を行いながら、高校生の街への親和性やまちづくりへの参加意識の醸成により、地元への愛着が高まることも期待して行ったとのこと。当財団の事業目的である「豊かな地域社会の発展に資すること」に適していると判断し、支援を行いました。

さらに、青森県風間浦村にある温泉施設「下風呂温泉 海峡の湯」の施設内に設置するマッサージ機を 3 台寄贈しました。風間浦村では下風呂温泉の伝統を継承しながら地域の活性化に寄与していくことを目指しており、毎年多くの観光客が訪れています。当財団では、地域貢献活動の一環として、伝統のある地元温泉を目玉として地域おこしを行っている風間浦村に対し、マッサージ機の寄贈という形で支援することにしました。

（4）自然保護事業

自然保護事業について、特定非営利活動法人GEMBUの「令和 7 年度赤川海岸整備事業」及び「コンテナ苗育成・拡大事業」に対し助成金を交付し、支援を行いました。「赤川海岸整備事業」は、定期清掃により綺麗な海岸を維持し、ハマナス植樹を通じた自然環境を守る啓蒙活動を継続することで、地域住民に自然の大切さを訴えながら、海岸の美化・整備を進めることを目的としています。当財団の事業目的である「自然環境保全活動に対する助成」に適っており、ハマナスの商品化についても開発・研究を行っていることから、地域貢献・地域活性化の観点から見ても意義のある活動である

と判断し、支援を行いました。「コンテナ苗育成・拡大事業」は、前述した赤川海岸整備活動に伴い、ハマナスや落葉広葉樹の苗づくり行っています。品質の良い苗づくりを行い、下北半島の苗を必要とする事業者、団体へも供給することが出来るよう、当該事業を継続していきたいとのことです。当財団の事業目的である「自然環境保全活動に対する助成」に適っていると判断し、支援を行いました。

今後も、様々な分野の研究・開発、自然保護活動、地域貢献活動を行っている個人や団体に対し、支援・助成を行っていきます。

2. 公益事業ごとの事業活動

公益目的事業1 奨学金給与事業

・奨学生の人員及び奨学金

令和2年度より継続している大学生1名、令和3年度より継続している大学院生1名、令和6年度より継続している大学生1名・短期大学生1名、計4名に対し、奨学金を給付しました。

(一人当たり 月額 40,000 円)

①奨学生2名 (令和7年4月～令和8年3月の1年間)

②奨学生2名 (令和7年4月～令和8年2月の11ヵ月間)

①一人当たり年額 480,000 円

②一人当たり年額 440,000 円

総額 1,840,000 円

・広告募集、奨学生採用に係る費用他 70,452 円

公益目的事業2 調査研究事業

・昭和天皇御手植えの松剪定作業 442,200 円

・本間冴氏 こども食堂記事作成料 350,000 円

・㈱三智 貸会議室法人会費(令和7年4月～令和8年3月分) 360,000 円

・月刊コロンブス等雑誌、本購入による地域おこし等啓蒙事業

184,800 円

・広告募集等に係る費用

16,270 円

公益目的事業3 地域開発事業

- ・「子どもの居場所『まるっと。』」
実施団体 よしのこども園 支援助成金 3,000,000 円
- ・「第三の子どもの居場所作りに係る空家解体事業」
実施団体 よしのこども園 支援助成金 300,000 円
- ・「中央町の街活性化事業（楽市楽座）」
実施団体 むつ中央商業協同組合 支援助成金 300,000 円
- ・風間浦村寄贈マッサージ機3台
支援助成金 1,653,000 円
- ・広告募集等に係る費用 22,082 円

公益目的事業4 自然保護事業

- ・「令和7年度 赤川海岸整備事業」
実施団体 NPO法人GEMBU 支援助成金 510,000 円
- ・「コンテナ苗育成・拡大事業」
実施団体 NPO法人GEMBU 支援助成金 2,000,000 円
- ・広告募集等に係る費用 20,212 円

3. 管理部門（本部会計）の報告

理事会

（1）第58回理事会 令和7年5月26日

- 第1号議案 令和6年度事業報告及び附属明細書の承認の件
- 第2号議案 令和6年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件
- 第3号議案 助成金交付の可否の件
 - （1）NPO法人GEMBU「赤川海岸整備事業」
 - （2）NPO法人GEMBU「コンテナ苗育成・拡大事業」
 - （3）よしのこども園「子どもの居場所『まるっと。』」
 - （4）むつ中央商業協同組合「中央町の街活性化事業（楽市楽座）」
- 第4号議案 評議員会開催の件

（2）第59回理事会 令和7年11月25日

- 第1号報告 令和7年4月から令和7年10月までの代表理事職務執行の報告
- 第2号報告 令和7年4月から令和7年10月までの事業報告

(3) 第 60 回理事会 令和 8 年 3 月 30 日

第 1 号報告 令和 7 年 11 月から令和 8 年 2 月までの代表理事職務
執行の報告

第 2 号報告 令和 7 年 11 月から令和 8 年 2 月までの事業報告

第 1 号議案 令和 8 年度事業計画の件

第 2 号議案 令和 8 年度予算案の件
(資金調達及び設備投資の見込みについて)

第 3 号議案 令和 8 年度奨学生の件

第 4 号議案 助成金交付の可否の件

よしのこども園

「第三の子どもの居場所作りに係る空家解体事業」

評議員会

(1) 第 17 回評議員会 令和 7 年 6 月 10 日

第 1 号議案 令和 6 年度事業報告及び附属明細書の承認の件

第 2 号議案 令和 6 年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減
計算書）及び附属明細書並びに財産目録の承認の件

第 3 号議案 令和 7 年度奨学生についての報告

以上